

探偵ニュース!



Vol.12 発行日：2018年5月1日

presented by 原一探偵事務所

発行元：〒350-0826 埼玉県川越市上寺山2-1 原一探偵事務所 代表取締役 大原一泰

CONTENTS

【トップニュース】

人探し専属チームが新たな取り組みへ

【対談】 原一・高野×酒井豊美

【これが大宮拠点の実力だ!】

【原一探偵さんのココがスゴイ】

【探偵あるある物語】

【ヒラキの「お任せください」】

【お知らせ】

人探し専属チームが新たな取り組みへ

業界のリーディングカンパニー、原一探偵事務所では浮気調査だけでなく、子どもの行動調査・見守り・安全教育、家出人捜索、家族の行動調査、高齢者の見守り&調査など、生活全域にわたるサービスを行っています。調査実績44年、解決実績は11万件以上という「信頼と実力」の証を持つ原一探偵事務所だからこそ実現できるサービスです。今回は、人探し専属チームの新たな取り組みをご紹介します。

続々と成果を上げる
原一が誇る人探し専属チーム

「昨年8月に人探し専属チームを結成し半年以上が経ちました。原一探偵事務所ならではの技術力をより一層高め、数々の成果を上げてきました。守秘義務があるため詳しくはご報告できませんが、その中には未成年誘拐事件の解決に至ったものもありました」

と、原一探偵事務所の上級調査アドバイザー、高野俊之は話す。調査技術を誇る原一探偵事務所が、専門性の高い人探しに特化したチームを作ったことで、他には追いつくことができない高度なレベルに到達している。

「通常、探偵社に所属する調査員は浮気調査、人探し調査、結婚調査など、調査なら何でも行います。当社では人探しに特化したチームを作ったことで、もともと高い技術力がさらにブラッシュアップされ成果に結びついています」
家出、失踪、徘徊など人探しは命の危険を伴うことも少なからず

人探し専属チームをブラッシュアップ ネットワークを駆使した調査を強化



原一探偵事務所
上級調査アドバイザー
たかの としゆき
高野 俊之

探偵として活躍後、調査アドバイザーとしてお客様の対応に専念。依頼内容や状況から的確に判断し、最適な調査を提案。心からお客様に寄り添う丁寧な対応から、非常に高いお客様満足度を得ている。

い。そのため、見つけるまでのスピードが重要となる。

「当社には自殺傾向のある人の行動を知り尽くすベテラン調査員が多く、その知識を共有してチームで調査活動を行っています。浮気調査と違い、人探しは調査の材料が少ない中で行いますから、経験、カン、知識すべてが揃って成果に結びついています」

地域コミュニティと連携して
発見スピードをアップ

家出人や失踪者は、自殺を考えていることが多く、原一探偵事務所では1人でも多くの命を救おうと自殺の名所と呼ばれている地域のコミュニティとの連携を進めている。

「現在、複数のコミュニティと試

験的に連携を行っています。実際にコミュニティから情報を受け、自殺を防いだケースも上がっています」

日本全国に自殺の名所はあり、調査員だけでは見回り切れないときもある。そんなとき、地域のコミュニティに協力してもらうことで、発見のスピードアップにつながる。

「どのようなコミュニティと、どのように連携しているのかは、現段階でのご報告はできませんが、高齢者の徘徊にも、この連携を応用し成果を上げています」

人の命を守ることに全力で向かう原一探偵事務所。慢心することなく技術向上を目指している。



対談

心理カウンセラー

酒井豊美



原一調査アドバイザー

高野俊之

年代問わず家族との関係性が家出に結びつくことも 家族と家出人のコミュニケーションが課題

家出は家族との関係性が大きく影響している

高野俊之「酒井さんはアメリカと日本で心理カウンセラーとして活躍されていますが、家出と関係がある相談を受けたことはありますか？」

酒井豊美「主にパーソナリティ障害のカウンセリングを行っていますので、件数は少ないですが、家出の相談も何度か受けたことがあります」

高野「年代はどれくらいですか？」



心理カウンセラーの酒井豊美氏と、原一探偵事務所の高野俊之

酒井「10代と、35歳から40代の社会人です。10代は親子関係がうまくいかない、学校でいじめられたという理由が多く、大人は会社で居場所がない、ストレスを抱えているなどの理由が多いと感じています」

高野「当社では2〜3月の依頼は学生が多いのですが、通常は20〜30代の家出、70代の徘徊による行方不明が多くなっています。当社ではトータル的なサポートを行う姿勢であり、家出人とその家族に向けてできることを考えていますが、どこにスポットをあてていけばいいでしょうか？」

酒井「10代の場合、家族関係が悪いと家出に向かうケースが多い傾向にあり



さかい とよみ
酒井豊美

心理カウンセラー。「ナチュラルリソース」室長。働く人の心身不調を中心に、うつ、依存、トラウマ、パーソナリティ障害、異文化不適應、家族の問題など、多方面で支援の実績を積む。認知行動療法、CPT、精神分析療法、ソリューションフォーカス、行動療法、自閉症児のための応用行動分析（ABA）などを中心に、カウンセリングを行っている。

【ナチュラルリソース】
シナジーワークス合同会社
TEL：03-6447-2704
港区北青山3-6-7
青山パラシオタワー11F

ます。社会人の方も生育歴を聞いていくと、家族関係が悪いことが大きく影響しています」

高野「家出の原因が家族以外のところにあつても、家族との関係性が影響するのですか？」

酒井「そうなのです。ですから、アメリカでは子ども達と年齢に近い『ピクシスター』『ピックブラザー』と呼ばれるボランティアが子どもたちの相談相手になっています」

高野「それはいいシステムですね。当社でも子ども達のいじめ問題に取り組んでいます。そこで子ども達の気持ちわかるメンター的な存在が必要だと感じています」

家出をした後が重要
繰り返さないための策が必要

酒井「また、子どもも社会人も現状から逃れたいという気持ちが高いので、家出から戻った後が重要です」

高野「どうしたらいいですか？」

酒井「まずは、本人を責めないことです。2〜3日は休養をさせて、パーソナル空間に親は入らず見守っていきましょう」

高野「家出は繰り返す傾向がありますが、我々がサポートできることはありますか？」

酒井「同じ状況にあればまた逃げよう」と家出をしてしまいます。状況を変えるには親子のコミュニケーションが必要ですが、そもそも家出人の家族は親子関係が悪いように感じており、親子関係を見つめ直す必要があると思います。これはカウンセラーなど第三者が入らないと難しいかもしれません」

高野「当社では調査をして終わりではなく、アフターフォローも含めてサービスを充実させたいと考えています。今回は大変参考になりました」

全国に 18 拠点！ 原一探偵事務所だから可能な拠点の強み

これが原一大宮の実力だ！

大宮、浦和の人気上昇で年間を通して多数の依頼

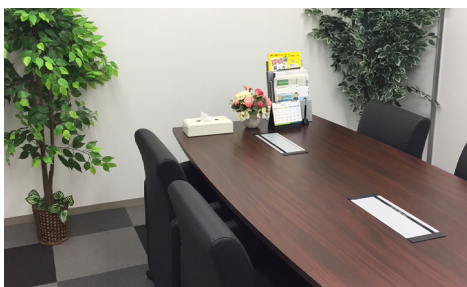
住みたい街ランキングのベスト10に入る埼玉県大宮、浦和。新幹線の停車駅でもある JR 大宮駅は、JR 東日本の調べによると 2016 年の 1 日の乗降客数は新橋に次いでなんと 8 位。東京都以外では横浜に次ぐ乗降客の多さです。人の流れが多いこの地域では、依頼者のほとんどが近隣に集中しているそうです。原一探偵事務所は東京、千葉、埼玉の首都圏で本社を含めて 6 カ所の拠点がありますが、それぞれで多数の依頼を引き受けており信頼の高さを物語っています。

日本全国に拠点を置く原一探偵事務所では、地方との連携調査も多数あり、大宮拠点は新幹線を使った家出人や浮気の調査も行っています。また、浮気調査は対象者の勤め先が都内にあることが多く、複雑極まる都心からガラリと雰囲気が変わる埼玉県の奥地まで調査は広範囲にわたります。多様な調査に対応できるのが大宮拠点の力といえるのかもかもしれません。



原一探偵事務所 大宮拠点
埼玉県さいたま市大宮区桜木町 2-194
Y.Sビル6F

大宮の街中にある拠点



電車のアクセスがいい JR 大宮駅から徒歩 3 分。街中にありながら、相談室は落ち着いた雰囲気です。依頼者様のお話をじっくりと伺うことができます。白を基調としたシンプルなインテリアの相談室が 2 部屋あります。

お子さま連れも歓迎いたします。気軽に相談にいらしていただけるよう環境を整えております。

この相談員に聞きました



おおたに ちえ

大谷 知恵

原一探偵事務所、大宮拠点相談員。苦しんでいる人を助けたいという思いで原一探偵事務所に入社。今年で 2 年目。

悩んでいる人の助けに

「以前からこの仕事につきたいと探していたところ、昨年募集があり入社することができました。東京をまたいで他の県から通勤していますが、通勤時間より仕事のやりがいを優先してここに勤務しています。悩んでいる人の助けになりたい、その思いで毎日依頼者様と向かい合っています」



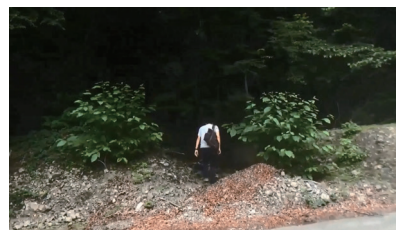
原一探偵の ココがスゴイ！

人探しグッズを持って樹海だって入っちゃいます！

原一探偵事務所の調査員の間で、「人探しグッズ」と呼ばれているものがあります。そのグッズとは、なんと深い山の奥まで調査に入るためのアイテム。自殺の名所といわれる富士の樹海にまで入って調査を行います。

人探しグッズには、真っ暗な闇を照らす大型の懐中電灯、谷や川に落ちた人を助けるためのロープ、道に迷わないように目印用のビニールテープ、人が入れない場所を探すためのドローン、そして、熊よけの鈴まで入っています。自分の命の危険が伴う樹海。そんな場所にも入っていただける調査員がいるのは、おそらく原一探偵事務所だけでしょう。その調査員の勇気と果敢な行動で、これまで命が助かった家出人や失踪人が数多くいます。また残念ながら、遺体で見つかったケースもありましたが、家族のもとに帰ってこれることができました。

樹海に入ると自分がどっちを向いているのか方向がまったくわからなくなります。自殺をしようと思った樹海なのに怖くなって身をすくめていたところを、原一探偵事務所の調査員に助けられたというケースもありました。



真っ暗な樹海へ入っていく調査員



presented by 原一探偵事務所

探偵。あるある物語

調査員にとっては日常だけど、一般人にはビックリな“探偵あるある”をご紹介します
当たる「読み」がつつい働いちゃう!?

浮気をする日はいつ? 家出人はどこへ行った? 原一探偵事務所の調査員は、「読み」を働かせて調査を行っています。しかも、当たる「読み」を連発。情報が少ない中、日本全国または海外へ行く可能性がある家出人の所在を発見し保護に至ったケースが数えきれないほどあります。

そんな「読み」がきく調査員さん、プライベートでも「読み」をきかせてしまうとか? 「意図せず、父親のヘソクリを見つけてしまいました。家のことでお金が必要になり、家族で預金通帳を出し合って会議をしていました。そこで、父親が見せてくれた数冊の預金通帳をじっくり解析してしまっただけです。すると、数字が合わない! 父は少しずつわからないようにヘソクリを貯めていたんです……普通、父親の貯金通帳を洞察するような目で見たりしませんよね?」

どんなものからでもその背景を読み取り、浮気の日や家出人の行き先を当ててしまう調査員の前では、何でもバレバレなのかもしれません。



お知らせ

◆5月1日、原一探偵事務所のニュースレター第12号を発行しリリースを発信しました。

◆人探し、家出調査、浮気調査の依頼を個人および、メディア協力として承っております。

◆浮気コメンテーター、浮気メンター・ヒラキの出演依頼、探偵体験など、メディアに合わせてご協力をさせていただいております。お気軽にお問い合わせください。

◆5月1日、ネットワーク調査班を新設しました。



浮気のことならお任せを! 浮気メンター、ヒラキがあのウワサや浮気騒動に、解決策をご提案

浮気メンター ヒラキのお任せください!

ヒラキ

原一探偵事務所の美人広報担当。浮気の事例を数多く研究し、マスコミ発信を行う浮気問題のスペシャリスト

意外なあの人が不倫相手!? 意外と多い仲間内の不倫トラブル

不倫や浮気調査の依頼者様は「浮気相手」と面識がないケースが多いです。そのため、浮気調査の相談時に「浮気相手の顔が見てみたい」という方が大変多くいらっしゃいます。実際、調査報告書には相手の顔がぼんやり写っていますので、調査をご依頼されると必然的に「相手の顔」を見ることにはなってしまいますが……。

しかし、不倫・浮気相手が「友人・知人」なことは意外と少なくありません。浮気調査をした結果、不倫・浮気相手が会社の同期やママ友、仲の良い友人だったことなんてケースも。中には「よく相談に乗ってもらっていた相手が夫の浮気相手だった」なんて例も! 浮気の実態に加え、信じていた友人の裏切りは計り知れないショックです。許しがたいですよ。

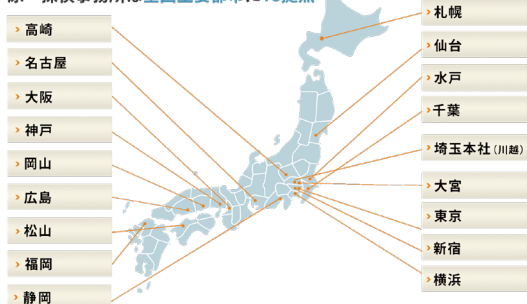
原一探偵事務所では、「まさか……」というようなシチュエーションでも証拠を取りのがしません。言い訳できない報告書は、依頼者様の強い味方になります。こういう問題は一人で抱えてしまいがちですが、多くの現場を踏んできたプロが依頼者様をしっかりとサポートします!

テレビでおなじみの探偵社

原一探偵事務所
ハライチ

信頼実績 相談・見積り
44年 無料

原一探偵事務所は全国主要都市に18拠点



原一

検索

「逢いたい」「実録! 犯罪列島」他、テレビ番組調査実績成功事例多数

<フジテレビ>

- カスペ! ■ハンゲキ! ■知らない!こわい世界4
- 激録・警察密着24時!!〜だから、この事件は起きている
- 失踪人追跡スペシャル 他多数

<TBSテレビ>

- 実録! 犯罪列島 2015冬 ■アッコにおまかせ
- 徳光和夫の感動再会“逢いたい” 他多数

<日本テレビ>

- 実録「特命記者」列伝 ■ニュースプラス1 ■スックリ
- リアルタイム ■パンキジャ 他多数

お問い合わせ先

050-3519-2307

メールアドレス press@haraichi.co.jp

担当/平木